

2021年3月期第2四半期決算説明資料

2020年10月29日

NECキャピタルソリューション株式会社

Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という
社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に発揮できる
持続可能な社会の実現を目指します。

目次

1. 2021年3月期 第2四半期実績報告

- 1) 連結決算ハイライト
- 2) 事業環境
- 3) 業績概要（連結）
- 4) 事業別収益（連結）
- 5) 事業別契約実行高の状況（連結）
- 6) 賃貸・割賦事業の営業状況（連結）
- 7) ファイナンス事業の営業状況（連結）
- 8) リサ事業の営業状況
- 9) 営業資産残高の状況（連結）
- 10) 資金調達の状況（連結）
- 11) 与信関連費用（連結）

2. 2021年3月期 計画

- 1) 連結業績予想

3. トピックス

1. 2021年3月期 第2四半期実績報告

1. 2021年3月期 第2四半期実績報告

1) 連結決算ハイライト

【事業環境】

- ・リース取扱高は前年同期比19.9%減少
- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、資金調達環境や倒産状況は引続き今後の動向に注視が必要

【営業実績】

- ・賃貸・割賦事業における契約実行高・成約高ともに前年同期比減少
- ・ファイナンス事業についても前年同期比減少

＜賃貸・割賦事業＞

契約実行高： **19.5%減** 成約高： **18.6%減**

＜ファイナンス事業＞

契約実行高： **34.4%減** 成約高： **34.7%減**

【経営成績】

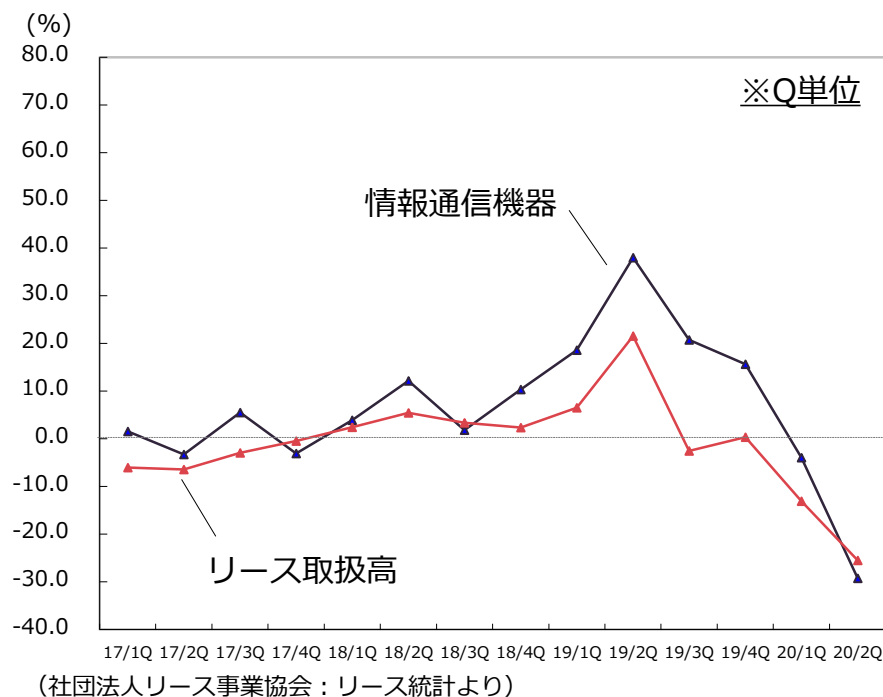
- ・賃貸・割賦事業の売上高は伸長したものの、前年同期にリサ事業で大型案件を計上したこと、及び当期に与信関連費用を計上したことから減益

1. 2021年3月期 第2四半期実績報告

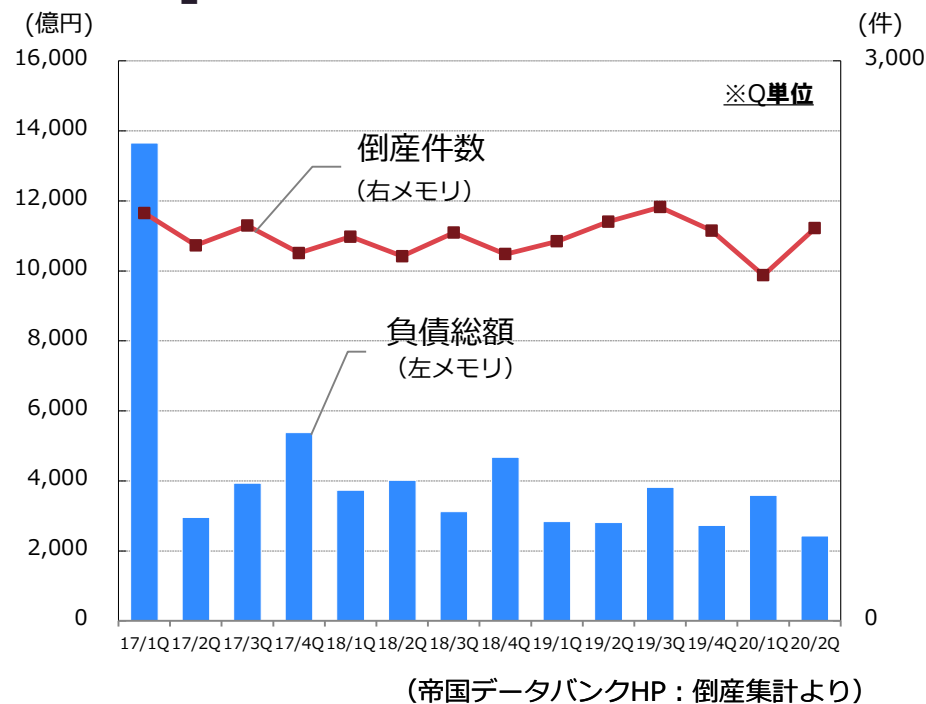
2) 事業環境

- ・リース取扱高：業界全体は前年同期比19.9%の減少
当社の主力である情報通信機器は前年同期比18.2%の減少
- ・倒産状況：20年上半期における倒産件数は減少、負債総額は前年同期比増加

リース取扱高動向（四半期単位前年同期比推移）



倒産状況（負債総額/件数）



1. 2021年3月期 第2四半期実績報告

3) 業績概要 (連結)

- ・売上高 : 賃貸・割賦事業は伸長したものの、前年同期にリサ事業で複数の大型案件を計上したこと等から前年同期比5.8%の減少
- ・経常利益 : 主に、前年同期にリサ事業で大型案件を計上したこと等により前年同期比78.0%の減少

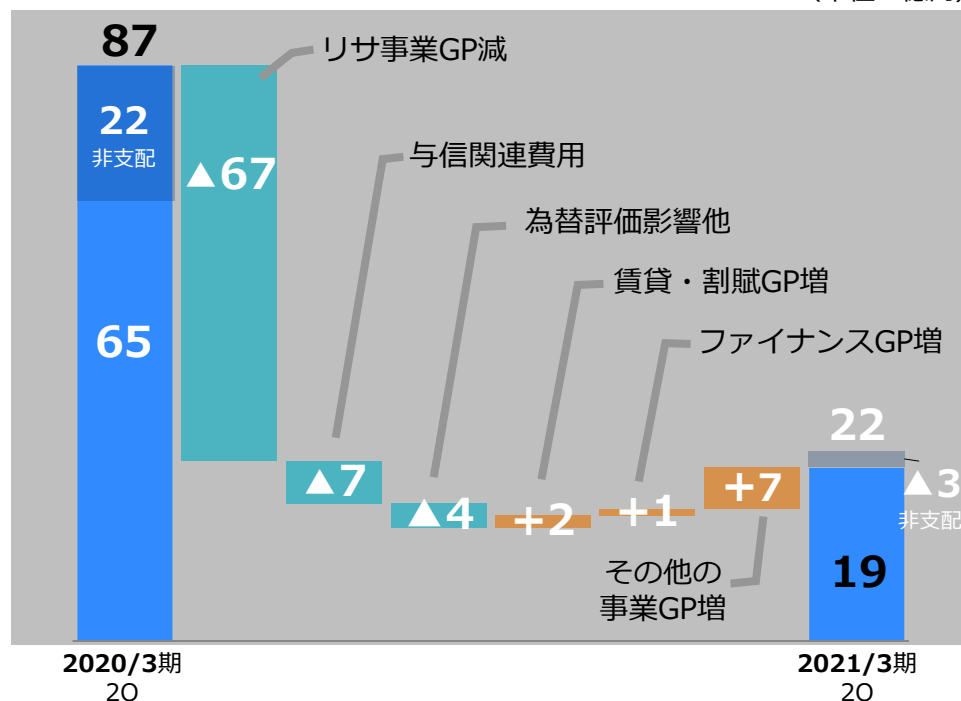
業績数値

(単位: 億円)

	2020/3期 2Q	2021/3期 2Q	前年同期比
売上高	1,146	1,080	▲5.8%
営業利益	82	18	▲77.9%
経常利益	87	19	▲78.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	54	13	▲76.4%
1株当たり四半期純利益	249円18銭	58円77銭	-
営業資産残高	8,520	8,716	+2.3%
純資産	1,056	1,119	+6.0%
自己資本	937	930	▲0.7%
自己資本比率 (%)	10.2	9.6	▲0.5
1株当たり中間配当金 (円)	30	30	-

経常利益 前年同期比主要増減要因

(単位: 億円)



1. 2021年3月期 第2四半期実績報告

4) 事業別収益（連結）

事業別収益

（単位：億円）

		2020/3期 2Q	2021/3期 2Q	前年同期比
賃貸・ 割賦事業	売上高	848	944	+11.3%
	売上総利益	56	58	+3.8%
	営業利益	18	22	+19.4%
ファイナンス 事業	売上高	33	30	▲7.7%
	売上総利益	24	25	+4.5%
	営業利益	14	6	▲58.7%
リサ 事業	売上高	150	22	▲85.2%
	売上総利益	84	17	▲79.8%
	営業利益	60	▲3	▲104.8%
その他の 事業	売上高	115	83	▲27.7%
	売上総利益	8	16	+85.3%
	営業利益	▲3	2	-
計	売上高	1,146	1,080	▲5.8%
	売上総利益	172	116	▲32.8%
	営業利益	82	18	▲77.9%

※短信セグメント情報のうち、「調整額」を除いて表示

<<賃貸・割賦事業>>

- ・売上高および売上総利益は営業資産残高の増加に伴い前年同期比増
- ・営業利益は、与信関連費用の改善により前年同期比19.4%増

<<ファイナンス事業>>

- ・売上総利益は微増
- ・営業利益は、与信関連費用の計上により前年同期比58.7%減

<<リサ事業>>

- ・売上高および売上総利益は前年同期にファンドの売却収入や不動産売却等の大型案件があったことから前年同期比減
- ・売上総利益の減少や先行費用の計上に伴い、営業損失を3億円計上

<<その他の事業>>

- ・売上高は前年同期に大型売却があったため前年同期比27.7%減
- ・営業利益は、高収益の資産売却があったことから5億円の改善

1. 2021年3月期 第2四半期実績報告

5) 事業別契約実行高の状況（連結）

事業別契約実行高

（単位：億円）

	2020/3期 2Q	2021/3期 2Q	前年同期比
賃貸・割賦事業	941	758	▲19.5%
賃貸事業	841	700	▲16.7%
割賦販売	101	58	▲42.7%
ファイナンス事業	2,476	1,625	▲34.4%
営業貸付金	2,112	1,230	▲41.8%
一括ファクタリング	364	395	+8.6%
その他の事業	43	33	▲23.4%
計	3,461	2,416	▲30.2%

事業別成約高

（単位：億円）

	2020/3期 2Q	2021/3期 2Q	前年同期比
賃貸・割賦事業	1,544	1,257	▲18.6%
賃貸事業	1,448	1,207	▲16.6%
割賦販売	96	50	▲48.1%
ファイナンス事業	2,474	1,616	▲34.7%
営業貸付金	2,110	1,220	▲42.2%
一括ファクタリング	364	395	+8.6%
その他の事業	46	41	▲9.9%
計	4,064	2,914	▲28.3%

- ・ 賃貸・割賦事業は、前年同期にWindows10の入れ替え需要等で大幅増加があったため、契約実行高および成約高が前年同期比減少
- ・ ファイナンス事業は、個別ファクタリングや企業融資の減少に伴い、契約実行高および成約高が前年同期比減少

1. 2021年3月期 第2四半期実績報告

6) 賃貸・割賦事業の営業状況（連結）

業種別契約実行高

(単位：億円)

	2020/3期 2Q	2021/3期 2Q	前年同期比
官公庁	435	304	▲30.1%
民需	506	454	▲10.4%
サービス業	137	117	▲14.6%
流通業	118	112	▲5.1%
製造業	116	108	▲7.2%
その他	135	117	▲13.5%
計	941	758	▲19.5%

業種別成約高

(単位：億円)

	2020/3期 2Q	2021/3期 2Q	前年同期比
官公庁	988	819	▲17.1%
民需	556	438	▲21.2%
サービス業	148	105	▲28.9%
流通業	147	124	▲15.2%
製造業	121	111	▲8.7%
その他	141	98	▲30.2%
計	1,544	1,257	▲18.6%

(参考) 機種別契約実行高

(単位：億円)

	2020/3期 2Q	2021/3期 2Q	前年同期比
情報通信機器	702	539	▲23.2%
電子計算機及び関連装置	412	303	▲26.5%
ソフトウェア	266	180	▲32.5%
通信機器及び関連装置	23	56	+145.0%
事務用機器	76	52	▲31.3%
その他機器	164	167	+1.7%
計	941	758	▲19.5%

<<業種別契約実行高>>

- ・前年同期にWindows10入れ替え需要等で大幅に増加したことから前年同期比減少

<<業種別成約高>>

- ・契約実行高と同様、前年同期のWindows10入れ替え需要等から、官公庁・民需ともに前年同期比減少

1. 2021年3月期 第2四半期実績報告

7) ファイナンス事業の営業状況（連結）

契約形態別契約実行高

（単位：億円）

		2020/3期 2Q	2021/3期 2Q	前年同期比
立替・APF・割賦バック		115	107	▲7.1%
個別ファクタリング		1,241	547	▲56.0%
一括ファクタリング		364	395	+8.6%
企業融資		700	507	▲27.5%
その他		56	69	+23.3%
計		2,476	1,625	▲34.4%

業種別契約実行高

（単位：億円）

		2020/3期 2Q	2021/3期 2Q	前年同期比
官公庁		10	13	+29.7%
民需		2,102	1,217	▲42.1%
サービス業		158	131	▲17.3%
流通業		96	91	▲5.4%
製造業		1,364	612	▲55.1%
金融業・保険業		223	135	▲39.7%
不動産業		171	126	▲26.5%
その他		89	122	+37.7%
一括ファクタリング		364	395	+8.6%
計		2,476	1,625	▲34.4%

<<契約形態別契約実行高>>

- ・ 個別ファクタリングや企業融資が低調に推移したことから前年同期比減少

<<業種別契約実行高>>

- ・ 民需における業種別では、個別ファクタリングの多い製造業を中心に前年同期比減少

1. 2021年3月期 第2四半期実績報告

8) リサ事業の営業状況

事業別収益

(単位：億円)

		2020/3期 2Q	2021/3期 2Q	前年同期比
アセットビジネス	売上高	97	18	▲81.1%
	売上総利益	52	15	▲72.1%
	営業利益	40	5	▲88.0%
不動産	売上高	50	▲0	-
	売上総利益	29	▲1	-
	営業利益	26	▲4	-
アドバイザー	売上高	3	4	+47.0%
	売上総利益	3	4	+50.3%
	営業利益	▲1	2	-
のれん他	売上高	0	0	-
	売上総利益	0	0	-
	営業利益	▲5	▲6	-
連結ベース 計	売上高	150	22	▲85.2%
	売上総利益	84	17	▲79.8%
	営業利益	60	▲3	▲104.8%

前年同期に複数の売却案件等があったことから、売上高、利益ともに前年同期比減少

<<アセットビジネス>>

- ・前年同期にファンドのEXIT案件が複数あったことから前年同期比で減収減益

<<不動産>>

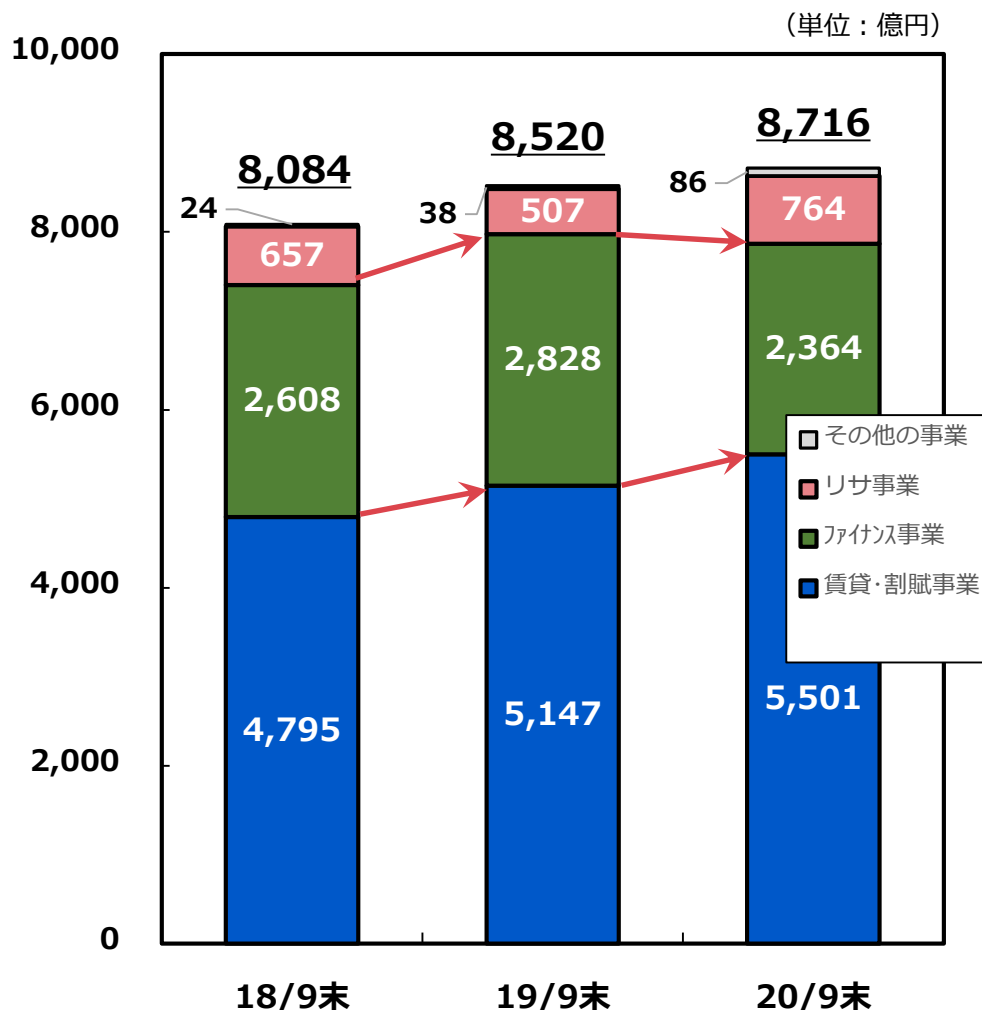
- ・前年同期に大型の販売用不動産の売却があったことに加え、先行費用の計上から減収減益

<<アドバイザー>>

- ・手数料収入等の増加により売上総利益が増加

1. 2021年3月期 第2四半期実績報告

9) 営業資産残高の状況 (連結)



<<貸貸・割賦事業>>

- ・官公庁・民需共に伸長し、前年同期比354億円の増加。民需ではICTレンタルやベンダーファイナンス等の強化施策が奏功

<<ファイナンス事業>>

- ・主に企業融資および個別ファクタリングが減少し前年同期比464億円の減少

<<リサ事業>>

- ・販売用不動産の取得や営業投資有価証券の増加により前年同期比257億円の増加

<<その他の事業>>

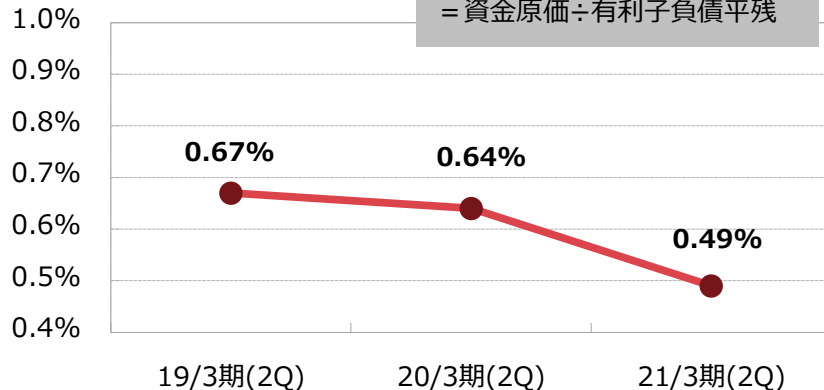
- ・ヘルスケア施設の取得等で前年同期比48億円の増加

1. 2021年3月期 第2四半期実績報告

10) 資金調達状況（連結）

資金原価率

資金原価率 (%)
= 資金原価 ÷ 有利子負債平残

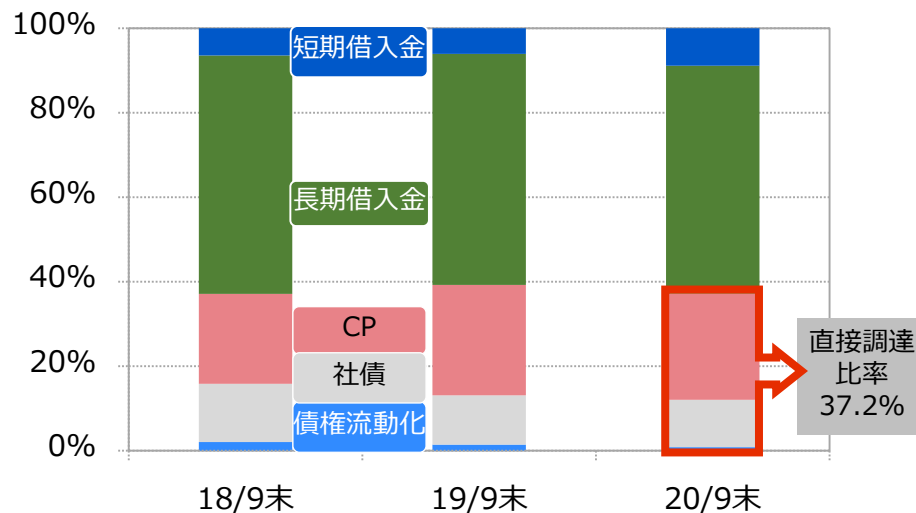


有利子負債残高

(単位：億円)

	2020/3期		2021/3期		増減
	2Q末	構成比	2Q末	構成比	
短期借入金	466	6.1%	718	8.9%	+252
長期借入金	4,203	54.7%	4,345	53.9%	+142
CP	2,010	26.2%	2,030	25.2%	+20
社債	900	11.7%	900	11.2%	+0
債権流動化	107	1.4%	69	0.9%	▲37
計	7,685	100.0%	8,062	100.0%	+377

有利子負債構成比

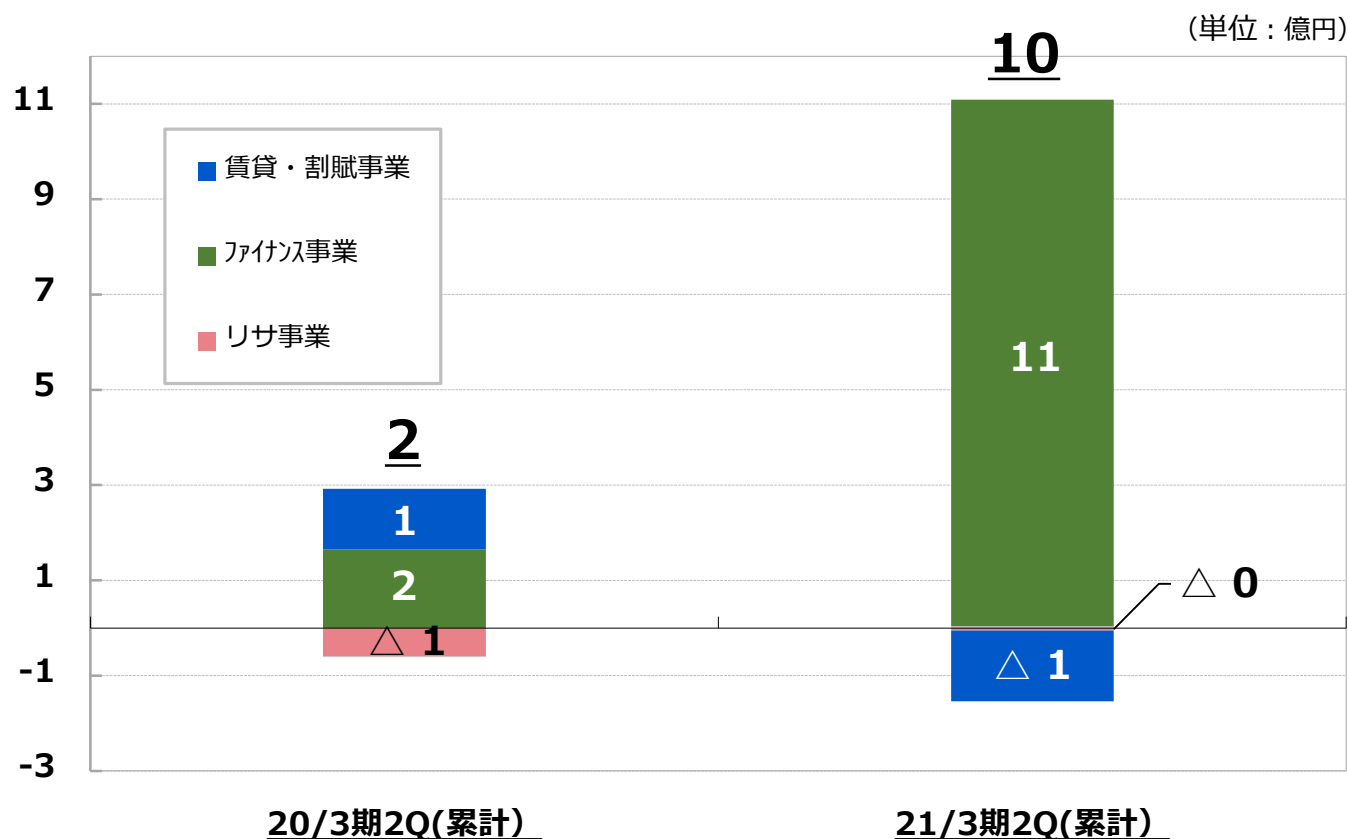


- ・ 資金原価率は、外貨の市場金利低下に伴い前年同期比0.15ポイント低下の0.49%
- ・ 直接調達比率は、負債残高総額の増加に対し、主に借入金で対応したため前年同期微減 (2019/9末 39.3% → 2020/9末 37.2%)

1. 2021年3月期 第2四半期実績報告

11) 与信関連費用（連結）

- ・新型コロナウイルスの影響等による新規引当の計上を行い、前年同期比 7 億円の悪化



2. 2021年3月期 計画

2. 2021年3月期 計画

1) 連結業績予想

- ・当期の連結業績予想については、7月30日に公表の予想値を据え置き

(単位：億円)

連結業績予想

	2021/3期 第2四半期	2021/3期 年間
	実績	予想
売上高	1,080	2,200
営業利益	18	65
経常利益	19	65
親会社株主に帰属する純利益	13	40
1株当たり純利益 (円)	60円37銭	185円76銭

1株当たり配当金

	第2四半期末	期末	年間
2020/3期 実績	30円00銭	30円00銭	60円00銭
2021/3期 予想	30円00銭	30円00銭	60円00銭

3. トピックス

3. トピックス

R&Iの格付が「B B B + → A -」へ格上げ

- 資産の健全性等のリスク耐久力に加え、賃貸・割賦事業やリサ事業の実績推移を踏まえ、収益力の水準が向上
- 2011年の格下げ以来、9年ぶりのA格へ（2020/10/13 R&Iリリース）

NEC Financial Servicesの子会社化

- 米国でテレコム機器リース・ファイナンス事業を展開するNECの100%子会社
- 海外におけるNECグループとの戦略的パートナーシップを強化すると共に、当社海外事業拡大を目指す

新型コロナウイルスへの迅速な対応

- オフィスワークとリモートワークの両立を可能とする業務環境整備

本資料に記載されている株主・投資家向け情報は、投資勧誘・保証を目的として作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、ご利用者ご自身のご判断において行われるようお願い致します。

本資料に記載されている当社の計画、戦略および業績見通しは、将来の予測であって、リスクや不確定な要因を含んでおります。

また、本資料に記載されている経営目標は予想ではなく、将来の業績に関する経営陣の現在の予想を反映したものではありません。むしろ、経営陣が事業戦略の実行を通じて達成しようとする目標であります。

実際の業績等は、さまざまな要因により、見通し等と大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因としては、当社の事業領域を取り巻く経済情勢及び規制や法令の変更、潜在的な法的責任、当社のサービスに対する需要変動や競争激化による価格下落圧力などがありますが、これら以外にも様々な要因がありえます。また、世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷などにより、実際の業績等が経営目標その他の見通しと異なる結果となる可能性もあります。

当社による将来予測に関する記述は、その日現在のものであることをご承知おきください。新たなリスクや不確定要因は随時生じるものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、リスクや不確定要因があるため、将来予測に関して記述されていることが実際には起こらない場合もありえます。これらの記述に全面的に依拠することは控えるようお願いします。



NECキャピタルソリューショングループビジョン
お客様と共に、社会価値向上を目指して、
グローバルに挑戦するサービス・カンパニー

 **Orchestrating** a brighter world

NEC